

転機にそなえ いま、会社が強化すべき機能

■日時 2008年7月16日(水) 15:00～17:30

■会場 ホテルグランドパレス「菊の間」

■講師 (株)現代経営技術研究所

所長 鈴木 成裕 シニアコンサルタント 藤井 隼夫

スケジュール概要

◆講義と資料解説----- 15:00～16:30

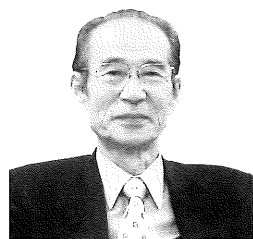
- I. 経営のカンどころが変わる
- II. プロジェクトリーダー3倍増策
- III. 社長への参画システムの開発
- IV. 現場基盤の強化ーチャレンジの方向づけ

*休憩・名刺交換----- 16:30～16:45

◆コンサルティング・アワー----- 16:45～17:30

経営統合後の措置、経営構想のミス、異国、異領域における管理刷新等の経営問題について、一問一答を通じて、多角的な意見の交換を行いたいと思います。

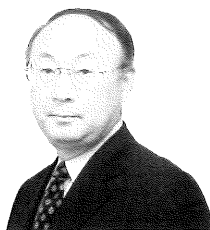
●講師紹介



現研所長 鈴木成裕

鈴木 成裕(すずきしげひろ)

(株)現代経営技術研究所所長。経営政策、システム開発、教育指導を中心に企業・団体の経営コンサルティングに携わる。著書に『戦略教育』(マネジメント社)『経営構想の策定と実現』(産能大学出版部)他多数。



現研シニアコンサルタント 藤井隼夫

藤井 隼夫(ふじいはやお)

(株)現代経営技術研究所シニアコンサルタント。一貫して有力企業の人事、生産、経営等の戦略立案に携わった。

講師のことば

資源高騰、市場構造変化、チャンスとリスクの変化など、さまざまな変化に対応する思い切った政策を、各企業は取りつつありますが、同時にその裏でいずれ会社を崩壊させかねない事態も進行しています。

人事的にも、視野狭窄に陥っている社員、指示待ち社員も減っているとは言えません。

このような状況の下で、組織を活性化させるいくつかの施策のうち、今の時点で必要な項目をとりあげることに致しました。

*お名刺の交換をして頂きますので、ご用意下さい。